

基本的生活習慣の確立と家庭との連携

千葉県

千葉県つばきもり立碇森中学校

全校生徒数340名
(男子174名 女子166名)

電話番号 043 (251) 6221

実践内容

実施目的

- ①生徒が安心して学校生活を過ごすためには、学校と保護者・地域との間に良好な信頼関係の構築が不可欠である。生徒の学習や諸活動の基礎基本の定着を図ることで、生徒どうしによりよい社会性を身に付けさせる。
- ②専門的なけが予防の知識や基本的生活習慣を身に付けることで安心・安全な学校生活を過ごさせ、学力向上や生徒会活動の活性化につなげる。

実施内容

1 PTA 学年保護者会

4月のPTA保護者会で、学年経営方針の説明とともに「早寝早起き朝ごはん」の奨励を含め、日常生活の大切さを説明する。

2 PTA 理事会・育成委員会

校長及び会長から地域の特性や実態に対する対応策について指導を行う。

3 けが予防講習会

- (1) 第1回けが予防講習会…全校生徒を対象に、校長がけが予防についての講話を行う。
- (2) 第2回けが予防講習会…整骨院院長を講師として招き、実演を交えて講話を行う。放課後には保護者、教職員を対象に、けがの予防対策及び対処方法について詳しく話し合う。

4 学校保健委員会

教職員、保護者、学校医で生徒の健康安全の実態を踏まえ、生活習慣の改善やけがの予防について話し合い、助言を受ける。

5 公民館主催の薬害防止講座

生徒、保護者、地域の方を対象に、薬害防止やサイバー犯罪について講習を行う。

6 部活動交流

競技種目を限定し、近隣の中学校と部活動の交流試合を行い、両校の親睦と競技力の向上を推進する。

7 生徒会専門委員会による朝食・睡眠時間調査

保健委員会を中心に健康調査を行い、生活習慣の適正化を図り、適正でない生徒に関して、生活習慣の見直しを促す。

8 新体力テストの結果を分析。個人面接・体力向上のアドバイス

新体力テストの結果を用いて、生徒個々にはそれぞれの実態に応じた体力向上の方法について指導する。

9 生徒個々に応じた体力向上のアドバイスと実践

体力の劣っている項目を重点的に強化することで、バランスよく体力向上を目指す。

実施上で工夫したこと

- ①学校の教育活動を保護者や地域とともに展開していくことが大切である。学校目標・活動状況・成果等の状況は、情報を分かりやすく公開するだけでなく、情報を受ける側の満足度も知る必要があるため、学校評価を実施した。
- ②教員や家庭・地域の方と連携を図り、相互理解が深まるように心がけた。

主な成果

- ①学校と保護者の間に良好な信頼関係が確立でき、それにより生徒の学校生活における安心感につながった。
- ②生徒が落ち着いて学習活動や特別活動を行うことができた。
- ③基本的生活習慣や規範意識に向上が見られ、良好な生活・学習状態が保たれた。
- ④体力の劣っている項目を重点的に強化することで、体力の向上を図ることができた。



第1回けが予防講習会①

学校長による講義及び実演



第1回けが予防講習会②

生徒の体力チェック



第2回けが予防講習会①

講師による体の仕組みについての説明



第2回けが予防講習会②

生徒が模範演技を見ながらストレッチ運動



学年PTA理事会

学校長による生活習慣についての話



学校保健委員会

保護者を交えてのディスカッション



部活動交流

平日に行われた部活動交流(野球部)



体力向上のアドバイス

生徒個々に体力向上のアドバイスをする